

和水町 PR ポスター制作業務公募型プロポーザル実施要領

1 基本的事項

本実施要領は、本町の魅力を効果的に発信するポスターを制作し、町内外への認知度向上及び誘客促進を図ることを目的として、公募型プロポーザル方式により受託事業者を選定するために必要な事項を定めるものである。

2 業務概要

- (1) 業務名 和水町 PR ポスター制作業務委託
- (2) 業務内容 別紙「業務仕様書」のとおり
- (3) 契約期間 契約締結の日から令和9年3月31日まで
- (4) 提案上限額 3, 396, 800円（消費税及び地方消費税を含む）

3 参加資格

企画提案に参加する者は、次に掲げる要件をすべて満たしていること。

- (1) ポスター制作を主業としている事業者であり、和水町又は他の地方公共団体において実績を有していること。
- (2) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当する者でないこと。
- (3) 和水町又は他の地方公共団体において、指名競争入札に関する指名を停止されていないこと。また、指名の停止を受けたが、既にその停止期間を経過していること。
- (4) 会社更生法（平成14年法律第154号）又は同法による改正前の会社更生法（昭和27年法律第172号）の適用申請をした者（更生計画の認可を受けた者を除く。）でないこと。
- (5) 民事再生法（平成11年法律第225号）の適用申請をした者（再生計画の認可を受けた者を除く。）でないこと。
- (6) 国税及び地方税を滞納していないこと。
- (7) 暴力団による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団又は同法第2条第6号に規定する暴力団員が経営に参与していないこと。

4 日程（予定）

	内容	日付	備考
1	公募開始	令和8年6月29日	
2	質問受付期限	令和8年7月 6日	
3	質問に対する回答	令和8年7月13日	

4	参加表明書提出期限	令和8年7月21日	
5	企画提案書提出期限	令和8年7月27日 正午必着	
6	一次審査	令和8年7月30日	書類審査
7	一次審査結果通知	令和8年7月31日	
8	二次審査	令和8年8月 6日	プレゼンテーション

※一次審査は、応募事業者が3者以下の場合、省略する。

※一次審査を省略した場合においても、応募事業者に対し、二次審査の場所、時間等を電子メールにより通知する。

5 要領等の配布

(1) 配布期間：令和8年6月29日～令和8年7月21日

(土曜日、日曜日及び祝日を除く。午前8時30分～午後5時15分)

(2) 配布場所：担当部署で配布するほか、和水町ホームページからダウンロード可能

6 質疑・回答

(1) 受付期間：令和8年6月29日～令和8年7月6日 午後5時必着

(2) 質疑方法：FAX（着信確認の電話を行うこと。）又は電子メールにより、14に提出すること。

(3) 質疑様式等：質問書（様式2）を使用し、次の点に留意して記載すること。

ア 件名は「和水町PRポスター制作業務に関する質問」とする。

イ 質問者の会社名、部署名、役職・氏名、電話番号、FAX 番号及び電子メールアドレスを記載すること。

ウ 質問内容を端的に表す表題を本文に記載すること。

(4) 回答日時：令和8年7月13日

(5) 回答方法：質問への回答は和水町ホームページに掲示し、個別には回答しない。

7 参加表明書

(1) 提出書類

ア 参加表明書（様式1）

イ 国税及び地方税の滞納がないことの証明（写し可）

ウ 法人登記簿謄本（法人の場合）

(2) 提出期限：令和8年7月21日 午後5時まで

(3) 提出方法：持参又は郵送（郵送の場合は提出期限内必着）

(4) 提出先：14に記載の問い合わせ先

8 企画提案書

(1) 提出書類

- ア 企画提案書（様式3）
- イ 企画提案書（任意様式）
- ウ 会社概要（任意様式）
- エ 受託業務実績（様式4）
- オ 業務実施体制調書（様式5）
- カ 業務スケジュール（任意様式）
- キ 見積書（任意様式）

(2) 提出部数：4部（正本1部、副本3部）

(3) 提出期限：令和8年7月27日 正午まで(必着)

(4) 提出方法：持参又は郵送（郵送の場合は提出期限内必着）

(5) 提出先：14に記載の問い合わせ先

(6) 提出された応募書類の取扱い

- ア 提出された企画提案書は、本プロポーザルにおける契約の相手方の候補者の選定以外の目的では使用しない。ただし、公文書公開請求があった場合は、和水町情報公開条例に基づき取り扱うこととする。
- イ 提出のあった企画提案書は、選考を行う作業に必要な範囲において、複製を行うことがある。
- ウ 提出された応募書類及び企画提案書等は返却しない。
- エ 企画提案書等の著作権は、提案者に帰属する。
- オ 企画提案書等に含まれる著作権、特許権など日本国の法令に基づいて保護される第三者の権利の対象となっているものを使用した結果、生じた責任は提案者が負う。

9 一次審査の評価方法等

(1) 評価基準

別紙「評価基準」のとおり

(2) 書類審査の実施

提出された企画提案書について、書類での審査を実施する。書類審査は、選考委員会設置規程に定める委員が行い、応募事業者の出席は必要としない。

なお、応募事業者が3者以下の場合、一次審査を省略する。

(3) 候補者の選定方法

- ア 失格者を除いた者の内、合計点が高い3者を二次審査参加事業者とする。
- イ 合計点が同一の者が複数の場合は、見積書の金額が安価な者を上位とする。

(4) その他

次に掲げる事項に該当する者は、失格とする。

ア 提出した書類に虚偽の内容を記載した場合

イ 本募集要領に示した企画提案書等の作成及び提出に関する条件に違反した場合

ウ 価格提案書の金額が2(4)の提案上限額を超える場合

エ 評価の公平性に影響を与える行為があった場合

オ 評価に係る委員に対して、直接、間接を問わず故意に接触を求めた場合

カ その他選定結果に影響を及ぼすおそれのある不正行為を行った場合

10 二次審査の評価方法等

(1) 評価基準

別紙「評価基準」のとおり

(2) プレゼンテーション及びヒアリングの実施

企画提案書について、プレゼンテーション及びヒアリングを実施する。時間、場所については、別途通知する。なお、プレゼンテーション時の出席者は、3名以内とする。

(3) 候補者の選定方法

ア 失格者を除いた者の内、合計点が最も高い者を、契約の相手方の候補者として選定する。

イ 最高点の者が複数の場合は、企画提案書の金額が最も安価な者を契約の相手方の候補者として選定する。

ウ ア、イに関わらず、合計点の平均が60点未満の場合は、候補者として選定しない。

(4) その他

次に掲げる事項に該当する者は、失格とする。

ア 提出した書類に虚偽の内容を記載した場合

イ 本募集要領に示した企画提案書等の作成及び提出に関する条件に違反した場合

ウ 価格提案書の金額が2(4)の提案上限額を超える場合

エ 評価の公平性に影響を与える行為があった場合

オ 評価に係る委員に対して、直接、間接を問わず故意に接触を求めた場合

カ その他選定結果に影響を及ぼすおそれのある不正行為を行った場合

11 選定結果の通知・公表

候補者選定後、参加者全員に選定又は非選定の結果を通知する。また、和水町ホームページにおいて「候補者の名称」を公表する。

1 2 契約手続

- (1) 契約交渉の相手方に選定された者と和水町との間で、委託内容、経費等について再度調整を行った上で、委託契約を締結する。
- (2) 受注者は契約金額の 100 分の 10 の額の契約保証金を納付しなければならない。ただし、和水町財務規則第 80 条各号のいずれかに該当する場合は、契約保証金を免除する。
- (3) 選定された候補者が、特別な事情等により契約を締結しない場合は、その理由を記載した辞退届を提出すること。なお、この場合、次順位者を候補者とする。

1 3 その他

- (1) 参加表明書の提出後に辞退する場合は、書面により届け出るものとする。
- (2) 企画提案書は、1 者につき 1 提案に限る。
- (3) 企画提案書を提出した後、企画提案書の差替、訂正、再提出をすることはできない。ただし、町から指示があった場合を除く。
- (4) 提出書類の作成、提出、ヒアリング及びプレゼンテーション等に要する経費は、提案者の負担とする。
- (5) 提出書類は、A 4 版で統一すること。
- (6) 書類等の作成に用いる言語、通貨及び単位は、日本語、日本円、日本の標準時及び計量法（平成 4 年法律第 5 1 号）に定める単位とする。

1 4 担当部署及び問い合わせ先

〒865-0192 熊本県玉名郡和水町江田 3886 番地

和水町役場まちづくり課 企画調整係 畠山

電話 0968-86-5721 FAX 0968-86-4215

メールアドレス msui@town.nagomi.lg.jp